B　本システムは、原則としてカスタマイズを行わず、パラメータ設定等により運用可能な標準パッケージシステムであること。なお、稼働後の軽微な機能改善や、法令・規則等の改正に伴う仕様変更についても対応可能であること。

C　システム導入に際し、ハードウェアやソフトウェアの個別調達の自由度を確保できること。そのため、クライアントPCには専用ソフトのインストールや特別な環境設定を必要とせず、標準的な環境で利用可能なシステムであること。

D　操作が容易であり、蓄積された情報資源を有効に活用できる仕組みを備えており、特別な知識がなくとも、データベース上の情報を検索・抽出し、表計算ソフト等で加工可能な形式で出力できるシステムであること。

E　現在稼働中の人事給与システムとの連携が可能であり、将来的な発展にも考慮ができるシステムであること。

2　資料及びコメントの提供方法

上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提出期限　令和７年７月14日（月）17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提出先　〒183―8538 東京都府中市晴見町３－８－１　東京農工大学経営部財務課　契約係長　芳野　賢志　電話042―367―5525

3　説明書の交付

本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和７年６月11日から令和７年７月14日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　説明会の開催

本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　令和７年６月19日（木）14時00分

⑵　開催場所　オンラインでの開催とする。（詳細は導入説明書交付者に通知する。）

5　その他

この導入計画の詳細は、導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 14

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Time and Attendance Management System 1 Set

⑶　Type of the procurement : Purchase, Rent

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　Systems that can improve office efficiency.

B　In principle, the system should be a standard package system that can be operated by setting parameters, etc. , without customization. The system must be able to accommodate minor functional improvements and specification changes due to revisions of laws, regulations, and rules after it has been put into operation.

C　The system should allow for flexibility in procuring individual hardware and software when introducing the system. Therefore, the system should be usable in a standard environment, without requiring the installation of specialized software or special environment settings on client PCs.

D　A system that is easy to operate, has a mechanism that enables effective use of accumulated information resources, and allows information in the database to be searched, extracted, and output in a format that can be processed by spreadsheet software, etc., without special knowledge.

E　The system should be able to integrate with the HR payroll system currently in operation and take into account future developments.

⑸　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00, July 14, 2025.

⑹　Contact point for the notice : Yoshino Satoshi, Section Chief for Contract and Purchase Section, Accounting at Accounting and Procurement Office, Tokyo University of Agriculture and Technology, 3―8―1, Harumi-cho, Fuchu City, Tokyo 183―8538, Japan, TEL 042―367―5525

## 資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和７年６月11日

国立大学法人東京大学総長　藤井　輝夫

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　13

**○第３号**

1　調達内容

⑴　品目分類番号　24

⑵　導入計画物品及び数量　小動物用モジュール型ベンチトップＰＥＴ／ＳＰＥＣＴ／ＣＴ一式

⑶　調達方法　借入

⑷　導入予定時期　令和７年度12月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

Ａ　ＰＥＴ、ＳＰＥＣＴ、ＣＴの各モジュールで構成されるモジュラー方式（各１台）であること。

Ｂ　空間分解能は、ＣＴについては最小50μm、ＰＥＴについては973μm（NEMA）・785μm（MLEM 50iter）、ＳＰＥＣＴについてはＳＰＥＣＴ：500μm（GP mouse collimator）・1100μm（GP rat collimator）を満たすこと。

Ｃ　ＣＴについては、放射線管理区域外にも設置可能な自己遮蔽されたシステムであること。ＰＥＴおよびＳＰＥＣＴについては、ＣＴと同等の自己遮蔽があること。

Ｄ　ＰＥＴ、ＳＰＥＣＴ、ＣＴの各モジュールにて、共通のアニマルベッドを使用可能であること。

Ｅ　ＰＥＴ、ＳＰＥＣＴ、ＣＴの各モジュールを、共通のワークステーション（ＰＣ）もしくはワイヤレスタブレット端末で制御操作可能であること。

Ｆ　ワークステーション（ＰＣ）もしくはワイヤレスタブレット端末において、システム監視、動物のモニタリング、画像再構成、データセット管理を行うことができること。

Ｇ　再構成データをＤＩＣＯＭ形式でエクスポート可能であること。

Ｈ　各モジュールの本体サイズおよび重量は幅　540mm以下、高さ　564mm以下、奥行き　710mm以下かつ重量　106kg以下であること。

Ｉ　各モジュールの電源は、単相90から240Ｖの50から60Hz交流電源であること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　令和７年７月14日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提出先　〒113―8656 東京都文京区本郷７－３－１　東京大学工学系・情報理工学系等財務課調達チーム　清水　克也　電話03―5841―0354

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　令和７年６月11日から令和７年７月14日まで。

⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。

4　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

5　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 24

⑵　Nature and quantity of the products to be rent : Modular benchtop PET／SPECT／CT system for small animals 1 Set

⑶　Type of the procurement : rent

⑷　Basic requirements of the procurement :

A　It should be a modular system composed of PET, SPECT, and CT modules (one unit each).

B　The spatial resolution should meet the following criteria. CT : Minimum of 50 μm, PET : 973μm (NEMA)／785μm (MLEM 50 iterations), SPECT : 500μm (GP mouse collimator)／1100μm (GP rat collimator)

C　The CT module should be a self-shielded system that can be installed outside the radiation-controlled area. PET and SPECT should have the same self-shielding capabilities as the CT module.

D　A common animal bed should be usable across the PET, SPECT, and CT modules.